

大阪・関西万博で記念イベント実施 「木を植える人を育てる：インドネシア×日本 環境インターンシップの挑戦」

公益財団法人SOMPO環境財団（東京都新宿区、理事長：西澤敬二、以下SOMPO環境財団）は、大阪・関西万博のテーマウィーク「生物多様性と地球の未来（The Future of Earth and Biodiversity）」の一環として、インドネシアパビリオンにおいて、「木を植える人を育てる：インドネシア×日本 環境インターンシップの挑戦」と題し、記念イベント※を開催します。
これまで日本およびインドネシアで行ってきた人材育成の取り組みを振り返るとともに、企業をはじめとする多様なセクターが環境課題に対してどのように関わっていくべきか未来志向で考えてまいります。
※参考リンク：<https://theme-weeks.expo2025.or.jp/program/detail/67d3639310815.html>

1. イベント概要について

テーマ：「木を植える人を育てる：インドネシア×日本 環境インターンシップの挑戦」

日時：2025年9月19日（金）16時～18時

場所：大阪万博インドネシアパビリオン内カフェエリア

プログラム：・来賓挨拶 経団連自然保護協議会 事務局長 酒向里枝氏

・基調講演 株式会社バイオーム 代表取締役 藤木庄五郎氏

・パネルディスカッション

日本、インドネシアのCSOラーニング修了生4名による、日本・インドネシアが抱える環境課題に「環境人材」としてどのように関わっているか、これからの未来に何ができるディスカッション

・来賓挨拶 インドネシア環境省 環境世代開発センター長 Jo Kumala Dewi 氏

2. 「CSO ラーニング制度」の概要

これまでSOMPO環境財団では、「木を植える人を育てる」理念のもと、日本国内で25年、インドネシアでは7年にわたり、大学生・大学院生を対象に環境分野のNPO/NGOへ有償のインターンシップとして派遣する事業を通じ「環境人材育成」を行ってまいりました。

本制度の修了生は官公庁、自治体、企業、NPO/NGOなど多様なセクターで活躍をしています。

【日本国内】

- ・2000年から事業を開始
- ・関東、関西、愛知、宮城、福岡の5地区で7か月間派遣
- ・2025年3月末で1391名が修了

※本制度の詳細は以下のリンク先をご参照ください。

<https://www.sompo-ef.org/cso/cso.html>

【インドネシア】

- ・2019年から事業を開始
- ・ジャカルタ、ボゴール近郊で8か月間派遣
- ・2024年10月末で127名が修了

※本制度の詳細は以下のリンク先をご参照ください。

<https://www.sompo-ef.org/en/cso.html>

3. 今後について

SOMPOグループでは、「つなぐ・つながる」をキーワードに、「“安心・安全・健康”であふれる未来へ」という「SOMPOのパーパス」の実現に向け、今後も国内外のステークホルダーと連携をし、多様なプログラムを通じた環境人材の育成により、グリーン社会への移行・実現に向け取り組んでまいります。

以上